

ポリファーマシーを知っていますか？  
複数の薬を服用することで起きる問題について  
阿部内科医院

ポリファーマシーとは、「poly（複数）＋「pharmacy（調剤）」の造語。単に服用している薬の数がただだけでなく、薬剤有害事象、飲み間違い、飲み忘れた薬（残薬）の増加などをいう。

6種類以上の薬を服用している则有害事象の頻度が高くなり、アメリカでは高齢者救急の3〜6%が薬物有害事象によるものとされ

ている。厚生労働省の調査では75歳以上の約4分の1が7種類以上、4割が5種類以上の薬を処方されている。薬によっては高齢者に副作用が出やすく、慎重に投与する必要があるものも。

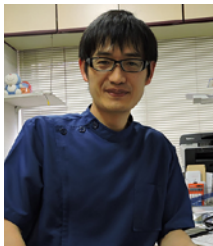
高齢になると複数の疾患を抱えていることが多く、やむを得ず使用する薬が増える場合もあるが、あくまでも適切に管理されていれば問題はない。複数の医療機関にかかっている場合は、お薬手帳を活用するなど、使っている薬を正確に伝えることも大事。自己判断で薬を減らしてしまうと危険なので



注意を。かかりつけ医、かかりつけ薬局を持ち、薬の数が多く人や自宅に大量の残薬がある人は一度相談してみ

※薬剤有害事象とは…

薬との因果関係を問わず、薬の使用後に発現した好ましくない、あるいは意図しない徴候、症状、または副作用などをいう。



阿部 泰尚 院長



医療法人社団 終風会 在宅療養支援診療所  
**阿部内科医院**

Abe Internal Medicine Clinic

F654-0162 神戸市須磨区神の谷 7-1-3  
<http://abe-naika-iin.com>

☎078-794-1234